

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標		市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	財政局
	政策		健全で信頼される行財政運営の確立		課(室)名	納税課
	施策		効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-839-2224
	基本事業		健全な財政運営の推進		事業実施主体	市
	事務事業		ふるさと高松応援寄附促進事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	ふるさと納税制度の趣旨を踏まえ、ふるさと高松応援寄附制度を魅力あるものとし、より多くの方々から応援・寄附していただけるよう努める。				
5年度概要	・寄附申込サイト、返礼品配送管理運営業務委託 ・寄附受領証明書発行、ワンストップ処理事務委託 ・広告業務委託等				
重点取組事業		市長マニフェスト		事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

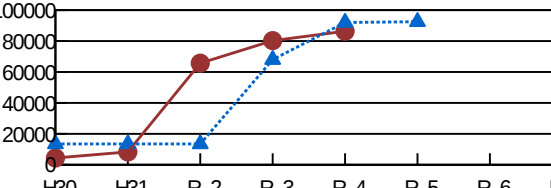
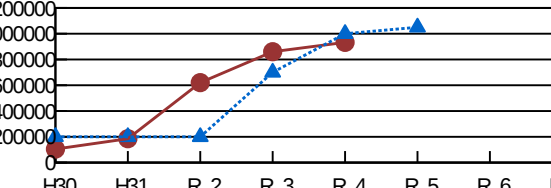
【事業の目的】

対象（何を）	ふるさと納税制度を活用し、高松市に対して寄附をした人
意図（どのような状態にしたいか）	高松市が取り組んでいくまちづくりを応援していただけるよう、寄附金対象事業を積極的にPRすることで、寄附者を増やしていく。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
ふるさと高松応援寄附金受付専用ポータルサイト採用数	件	4	5	8	8	8

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	ふるさと納税寄附人数	人	目標値	13,478	68,000	92,000	92,500	92,500
			実績値	65,680	80,259	86,343		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							（達成度）
	新たなポータルサイトへの掲載や魅力ある返礼品の追加などにより、昨年度より寄附者数を増やすことができたものの、目標で見込んだ伸び率を下回ったため、目標値には達しなかった。	（目標達成度）	93.9%					
		32点						
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	ふるさと納税寄附金額	千円	目標値	200,000	700,000	1,000,000	1,050,000	1,050,000
			実績値	620,361	860,255	932,747		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							（達成度）
	新たなポータルサイトへの掲載や魅力ある返礼品の追加などにより、昨年度より寄附金額を増やすことができたものの、目標で見込んだ伸び率を下回ったため、目標値には達しなかった。	（目標達成度）	93.3%					
		32点						

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔千円〕	317,735	485,639	541,649	658,833
（事業費）	〔千円〕	295,289	462,989	519,197	636,381
（職員人件費）	〔千円〕	22,446	22,650	22,452	22,452

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
新たなポータルサイトへの掲載や魅力ある返礼品の追加などにより、昨年度より寄附金額を増やすことができた。しかしながら、寄附単価が低く、改善しなければ国が示す経費割合の遵守が厳しい状況にある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
ふるさと納税制度の趣旨を踏まえた上で、返礼品の見直しや新たな返礼品の開拓等を行い、ふるさと高松応援寄附事業を魅力あるものとしていく。また、より多くの人に情報を発信するために、広報などのプロモーション活動を強化するとともに、新たなふるさと納税ポータルサイトへの掲載について検討を行う。			

令和 5年度（ 4年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	市民と行政がともに力を発揮できるまち	評価担当	局名	創造都市推進局
	政策	健全で信頼される行財政運営の確立		課(室)名	競輪場事業課
	施策	効率的で効果的な行財政運営の推進		電話番号	087-851-5036
	基本事業	健全な財政運営の推進		事業実施主体	市
	事務事業	競輪事業		事業期間	平成 28年度～令和 5年度

【事業全体概要】

事業の概要	本事業は、自転車競技法に基づく公営競技であり、開催者は地方自治体である。運営統括を公益財団法人ＪＫＡが行い、車券発売収入の７５％が配当金に充てられ、残りの２５％から（公財）ＪＫＡへの納付金・運営委託費及び選手賞金等の開催運営に差し引いた残りが収益金となる。本市の一般会計へ繰出しを行っている。また、（公財）ＪＫＡは、自転車競技法に基づく競輪振興法人として、競輪の収益を広く社会に還元し、社会貢献を果たすため本市を始めとする自治体からの納付金を機械工業振興の補助、公益事業振興の補助に充てている。				
5年度概要	本場 1節 4日 F I 6節 18日 F 記念 モーニング 4節 12日 F モーニング 7 2節 6日 F MID 6節 18日	貸付開催	F モーニング 6節 18日 F モーニング 7 2節 6日 F MID 4節 12日 場外 284日 合計 348日（見込み）		
重点取組事業		市長マニフェスト	4-	事務事業の類型	

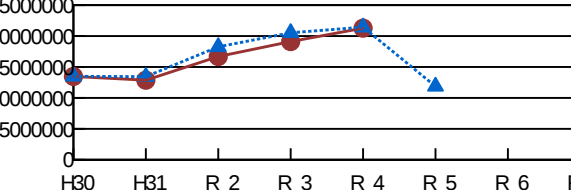
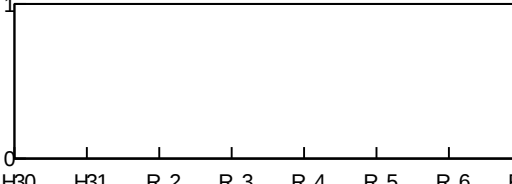
【事業の目的】

対象（何を）	市民
意図（どのような状態にしたいか）	（公財）ＪＫＡを通じて競輪収益による自転車その他機械の改良や輸出の振興など機械工業振興及び体育事業など公益事業振興を図るとともに、本市財政の健全化を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
本場・場外開催日数	日	276	348	342	351	351

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	車券発売収入	千円	目標値	18,260,000	20,533,100	21,434,900	11,870,000	11,870,000
			実績値	16,689,266	19,105,656	21,275,836		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 今年度は記念競輪（G ）が競輪祭（G ）とKEIRINGランプリの間での開催となったことから、目標額を大きく下回ったが、F やF モーニング競輪は、ほぼ全てのレースで目標額を上回った。	（目標達成度） 						（達成度） 99.3% 34点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）	（目標達成度）						（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度（決算）	令和 3年度（決算）	令和 4年度（決算）	令和 5年度（予算）
トータルコスト	〔円〕	17,321,274	19,241,800	21,863,689	22,368,708
（事業費）	〔円〕	17,216,526	19,173,850	21,796,333	22,301,352
（職員人件費）	〔円〕	104,748	67,950	67,356	67,356

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	改善継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
令和4年度は、ミッドナイト競輪の自場開催やコロナ禍による巣ごもり需要の継続により、車券売上増となったが、新型コロナが沈静化し、観光産業等が活気を取り戻した後、インターネット投票などの減少を食い止めつつ、競輪ファン及び車券売上増を図る必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
令和3年度より実施の包括業務委託により、開催業務の効率化を図りつつ、車券売上増の策を講じる。			